

2021（令和3）年度 委員会報告

看護師職能委員会

委員長 小倉 佳子

1 委員会開催 6回

2 活動内容

(1) 研修会・講演会の開催

ア 2021（令和3）年度看護師職能集会講演会

・テーマ「幸福度を高めるための職場環境改善」

講師 国際医療福祉大学 中田 光紀 教授

内容 職場環境改善がNK細胞の活性化にも影響するという新しい研究知見をふまえた講演であり、職場におけるストレス緩和の「行動」を起こすことの大切さを共有した。

日時 令和3年6月19日（土）

会場 コンセーレ

参加人数 58名

イ 領域Ⅰ研修会

・テーマ「看護補助者へのタスクシフト・タスクシェアリングの取り組み」

講師 宇都宮中央病院 看護部長 酒巻 佐和子氏

獨協医科大学日光医療センター 看護副部長 乾 寛美氏

内容 看護補助者とのタスクシェア、タスクシフトについて、良好なコミュニケーションによりモチベーションを高めながら実施している状況報告があり、業務の見直し、動機づけとなった。

日時 令和3年9月27日（月）

会場 栃木県看護協会研修センター

参加人数 19名

ウ 領域Ⅰ・Ⅱ研修会

・テーマ「在宅と施設をつなぐ看護師の役割について考える」

講師 獨協医科大学病院地域医療連携センター 看護師 高松 典子氏

とちぎメディカルセンター訪問看護ステーション 主任看護師 後藤 笑氏

国際医療福祉大学塩谷病院 特定行為看護師 副主任 大久保 奈美氏

内容 病院に勤務する看護師が、患者一人一人を生活者としての視点をもって対応していくことや、それぞれの立場から情報提供していくことの重要性を認識することに繋がった。

日時 令和3年10月25日（月）

会場 栃木県看護協会研修センター

参加人数 18名

エ 領域Ⅱ研修会

・テーマ 「在宅領域における災害時のリスクマネジメントの現状と課題を考える」

講師 医療法人中山会宇都宮記念病院 看護副部長 勝城 友子氏
佐野厚生総合病院訪問看護ステーションかたくり 管理者 青木 順子氏
社会福祉法人栃の木会特別養護老人ホームいしばし 施設長 山内 博之氏
下野市役所安全安心課危機管理グループ 主査 篠崎 敬生氏

内容 災害時の具体的な取り組み状況の講演により、在宅領域におけるBCP策定の示唆を得る機会となった。

日時 令和3年11月25日(木)

会場 栃木県看護協会研修センター

参加人数 14名

オ 三職能合同研修会 (Web)

・テーマ 「看護記録の重要性と法的責任」

講師 日本看護協会 参与 友納 理緒氏

内容 日常の看護判断が紛争に繋がらないための記録の取り方と、そのためには看護記録が重要であることを再認識できる内容であった。

日時 令和3年12月21日(火)

場所 とちぎ健康の森 小会議室

参加員数 269名(会場:15名・Web:254名)

3 まとめ(次年度の課題)

日本看護協会職能委員会の課題に沿って、地域包括ケアシステムや看護師の働き方改革を含めたタスクシェア、タスクシフトについての研修、在宅領域における問題や管理についての研修を開催し、グループワークにおいて施設間の交流を図り自施設の課題検討に繋いでいただいた。

今後は、新型コロナウイルス感染防止も鑑み研修開催方法としてWeb開催を視野に入れ、参加者の増加と、問題解決や質向上のための場として研修会を活用していただけるよう企画していきたい。